

# 令和 5年度予算見積調書

課室名：環境政策課  
 担当名：計画推進・環境影響評価担当  
 内線：3003 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P4	環境SDGs取組企業普及拡大事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	埼玉版SDGs推進費		
事業期間	令和2年度～令和12年度	根拠法令	埼玉県環境基本条例			針路分野施策	11 稼げる力の向上 1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsゴール	12, 17 SDGsターゲット	12-2, 12-3, 12-4,
1 事業概要	<p>世界の投資市場において、企業活動に伴う環境問題や社会問題などの負の外部性を考慮しない財務指標重視の投資は改められ、持続的に発展可能な指標を頼りとするESG投資が活発になってきている。サプライチェーンとして大手企業とつながる県内中小企業も対応が迫られることから、他部局や他の機関と連携し、県内中小企業がESG投資に対応できるようにSDGsの取組を支援する。</p> <p>ア 情報発信・団体連携等による取組促進 4,896千円 イ 更なる支援 516千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 情報発信・団体連携等による取組促進 4,896千円 イ 更なる支援 516千円</p> <p>(2) 事業効果 ア 企業の環境配慮の取組の促進と経営の持続可能性の向上 環境分野のSDGsのゴール達成に向けた企業の取組を支援することで、企業の環境配慮の取組が促進される。併せて、経営コストの削減、社員の意識改革、企業イメージの向上が図られ、企業経営の持続可能性が向上し、投資家、消費者から選ばれる企業になっていく。 イ 持続可能な社会の構築 環境分野のSDGsに取り組む企業を増やすとともに、先進的な取組を行っている企業を積極的に発信していくことで、環境と経済が両立した持続可能な社会の構築につながる。 また、庁内でも連携し、埼玉版SDGsの推進に貢献する。</p> <p>(3) 事業計画 令和2～6年度 情報発信等による取組促進、成功事例の横展開 更なる支援 業界団体との連携による取組促進</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	5,412							5,412	273	
前年額	5,139							5,139		

## 事業内訳書

事業名	環境SDGs取組企業普及拡大事業費		
単位事業名	情報発信・団体連携等による取組促進	予算額	4,896千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	36	0	関連団体、企業等への訪問 12回分
役務費	25	△22	事務費
委託料	4,835	485	業務委託
合計	4,896	463	

単位事業名	更なる支援	予算額	516千円
-------	-------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	21	4	消耗品
使用料及び賃借料	495	△45	ビジネスアリーナブース使用料 5か所
合計	516	△41	